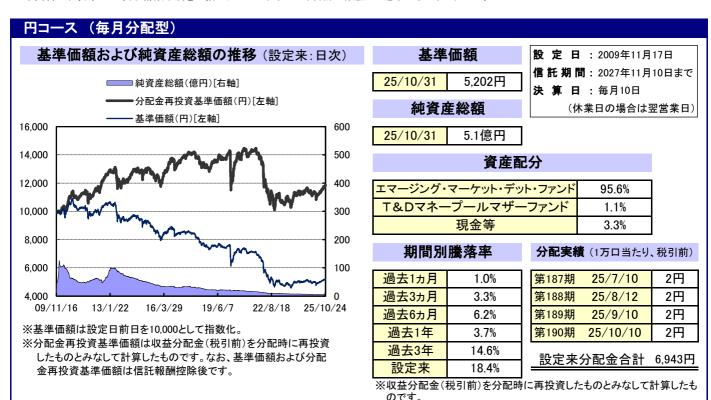


エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

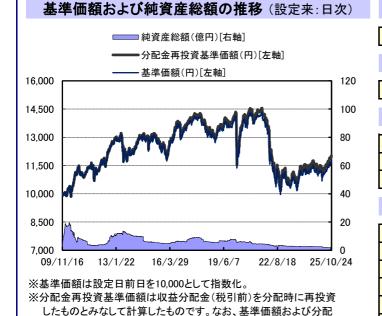
円コース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。



円コース (年2回決算型)



基準価額

25/10/31 11,709円

純資産総額

信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日:5・11月の各10日

設 定 日:2009年11月17日

(休業日の場合は翌営業日)

25/10/31 1.9億円

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	94.7%
T&Dマネープールマザーファンド	0.9%
現金等	4.4%

期間別騰落率

分配実績(1万口当たり、税引前)

過去1ヵ月	1.1%
過去3ヵ月	3.3%
過去6ヵ月	6.5%
過去1年	4.2%
過去3年	15.5%
記宁本	20.0%

第28期	23/11/10	10円
第29期	24/5/10	10円
第30期	24/11/11	10円
第31期	25/5/12	10円

設定来分配金合計 300円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

▶ T&Dアセットマネジメント

金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

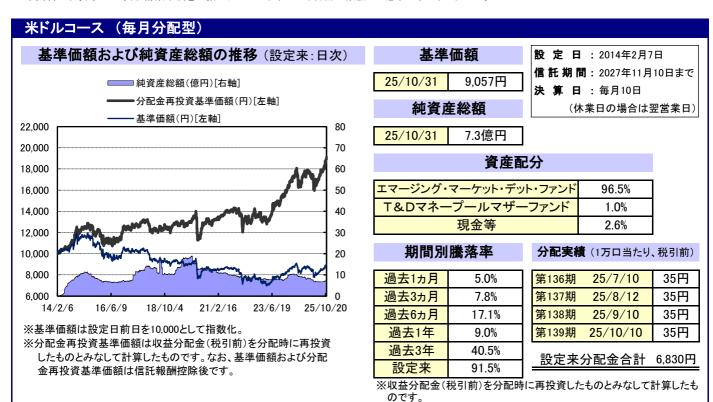


エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

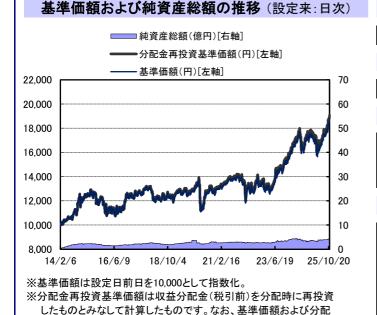
米ドルコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。



米ドルコース (年2回決算型)



25/10/31 18,754円

基準価額

純資産総額

設 定 日:2014年2月7日

信託期間: 2027年11月10日まで 決 算 日: 5・11月の各10日

(休業日の場合は翌営業日)

25/10/31 4.2億円

_		
エマージング・マーケット・デット・ファンド	96.6%	
T&Dマネープールマザーファンド	0.3%	
現金等	3.1%	

資産配分

期間別騰落率 分配実績 (1万口当たり、税引前)

過去1ヵ月	5.1%
過去3ヵ月	7.9%
過去6ヵ月	17.2%
過去1年	9.2%
過去3年	41.0%
設定来	90.9%

第20期	23/11/10	10円
第21期	24/5/10	10円
第22期	24/11/11	10円
第23期	25/5/12	10円

設定来分配金合計 230円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は

◆ T&Dアセットマネジメント

金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

豪ドルコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。



※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 5.806円

信託期間: 2027年11月10日まで

設 定 日:2009年11月17日

決 算 日 : 毎月10日

(休業日の場合は翌営業日)

純資産総額 25/10/31 8.1億円

咨	産	配	分
-	ᇨ	ЯU	//

エマージング・マーケット・デット・ファンド	95.8%
T&Dマネープールマザーファンド	0.8%
現金等	3.3%

期間別騰落率

過去1ヵ月	4.6%
過去3ヵ月	9.2%
過去6ヵ月	19.7%
過去1年	7.9%
過去3年	37.9%

設定来

25/10/31

分配実績(1万口当たり、税引前)

第187期	25/7/10	20円
第188期	25/8/12	20円
第189期	25/9/10	20円
第190期	25/10/10	20円

設定来分配金合計 10,530円

設 定 日:2009年11月17日 信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日:5・11月の各10日

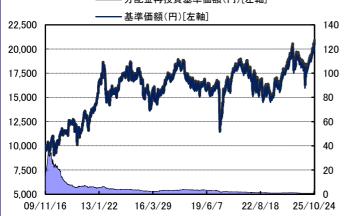
(休業日の場合は翌営業日)

豪ドルコース (年2回決算型)

基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次)

■ 純資産総額(億円)[右軸]

·分配金再投資基準価額(円)[左軸]



- ※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。
- ※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 20,541円

純資産総額

107.6%

0.9億円

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	96.3%
T&Dマネープールマザーファンド	0.7%
現金等	3.0%

期間別騰落率

過去1ヵ月 4.7% 過去3ヵ月 9.1% 過去6ヵ月 19.7% 過去1年 7.8% 過去3年 37.2%

109.4%

設定来

分配実績(1万口当たり、税引前)

第28期 23/11/10 10円 第29期 24/5/10 10円 第30期 24/11/11 10円 第31期 25/5/12 10円

設定来分配金合計 300円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



[※]収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

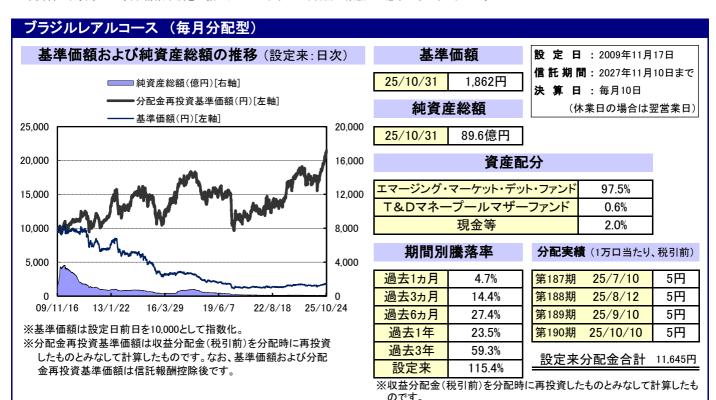


エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

ブラジルレアルコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。



ブラジルレアルコース (年2回決算型)



基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 21,191円

純資産総額

25/10/31 5.0億円

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	95.0%
T&Dマネープールマザーファンド	0.6%
現金等	4.4%

期間別騰落率

過去1ヵ月 4.6% 過去3ヵ月 14 4% 過去6ヵ月 27.6% 過去1年 23.8% 過去3年 58.9% 設定来 116.6% 分配実績(1万口当たり、税引前)

設 定 日:2009年11月17日 信託期間: 2027年11月10日まで

決算日:5・11月の各10日

(休業日の場合は翌営業日)

第28期 23/11/10 10円 第29期 24/5/10 10円 第30期 24/11/11 10円 第31期 25/5/12 10円

設定来分配金合計 300円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



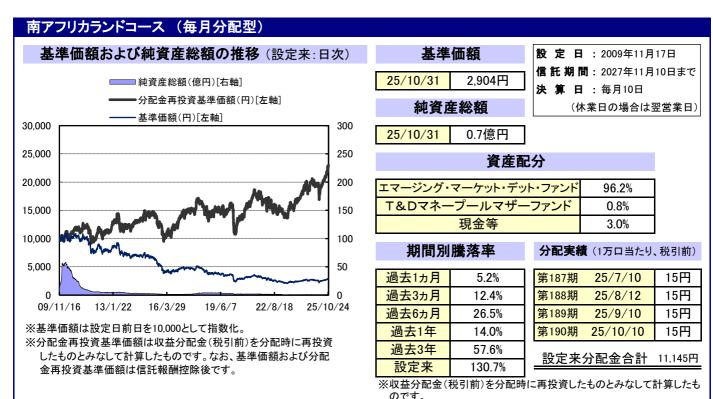


エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

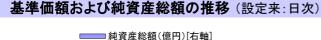
南アフリカランドコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。



南アフリカランドコース (年2回決算型)





※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 22,224円

純資産総額

25/10/31 1.3億円

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	95.6%
T&Dマネープールマザーファンド	0.5%
現金等	3.9%

期間別騰落率

過去1ヵ月 5.2% 過去3ヵ月 12 4% 過去6ヵ月 26.9% 過去1年 14.6% 過去3年 58.3% 設定来 127.2% 分配実績(1万口当たり、税引前)

設 定 日:2009年11月17日 信託期間: 2027年11月10日まで

決算日:5・11月の各10日

(休業日の場合は翌営業日)

第28期 23/11/10 10円 第29期 24/5/10 10円 第30期 24/11/11 10円 第31期 25/5/12 10円

設定来分配金合計 300円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は





エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

カナダドルコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次) ■純資産総額(億円)「右軸」 →分配金再投資基準価額(円)[左軸] 基準価額(円)[左軸] 20,000 80 18,000 70 16.000 60 14,000 50 12,000 40 10,000 30 8,000 20 6,000 10 4.000 14/6/9 11/8/9 17/4/10 20/2/17 22/12/20 25/10/22

※基準価額は設定日前日を10.000として指数化。

カナダドルコース (毎月分配型)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 6.723円

信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日 : 毎月10日

設 定 日:2011年8月10日

(休業日の場合は翌営業日)

純資産総額

25/10/31 0.7億円

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	94.4%
T&Dマネープールマザーファンド	0.8%
現金等	4.9%

期間別騰落率

分配実績(1万口当たり、税引前)

過去1ヵ月	4.3%
過去3ヵ月	6.0%
過去6ヵ月	14.9%
過去1年	6.5%
過去3年	31.7%
設定来	78.4%

25/7/10 30円 第167期 第168期 30円 25/8/12 第169期 25/9/10 30円 第170期 25/10/10 30円

設定来分配金合計 8,230円

設 定 日:2011年8月10日 信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日:5・11月の各10日

(休業日の場合は翌営業日)

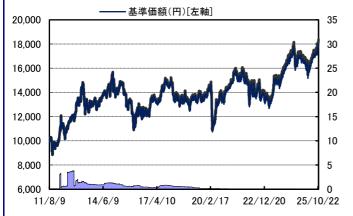
※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

カナダドルコース (年2回決算型)

基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次)

■ 純資産総額(億円)[右軸]

→分配金再投資基準価額(円)[左軸]



- ※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。
- ※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 18,028円

純資産総額

25/10/31 0.03億円

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	91.6%
T&Dマネープールマザーファンド	1.0%
現金等	7.4%

期間別騰落率

過去1ヵ月 4.3% 6.0% 14.7%

83.9%

過去3ヵ月 過去6ヵ月 過去1年 6.4% 過去3年 32.5%

設定来

第25期 23/11/10 10円 第26期 24/5/10 10円 第27期 24/11/11 10円 第28期 25/5/12 10円

分配実績(1万口当たり、税引前)

設定来分配金合計 270円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



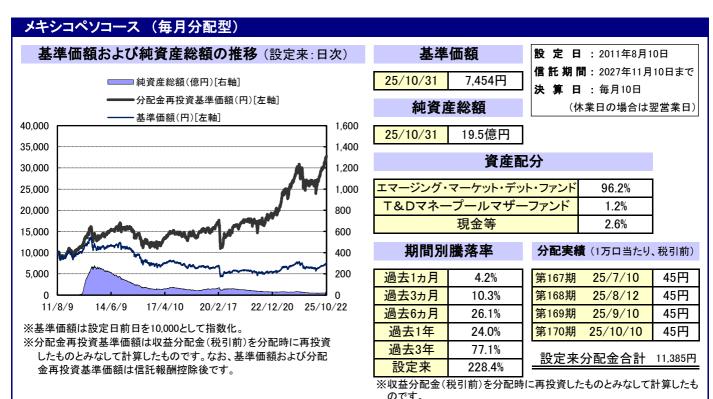


エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

メキシコペソコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

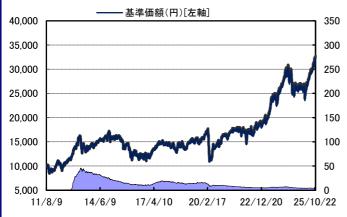


メキシコペソコース (年2回決算型) 基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次)

『価額および純貧産総額の推移(設定来:日次)

一一分配金再投資基準価額(円)[左軸]

純資産総額(億円)「右軸」



※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 32,177円

純資産総額

25/10/31 4.6億円

______ 資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	95.9%
T&Dマネープールマザーファンド	0.9%
現金等	3.2%

期間別騰落率

過去1ヵ月	4.3%
過去3ヵ月	10.4%
過去6ヵ月	26.2%
過去1年	23.9%
過去3年	77.0%
設定来	227 4%

分配実績(1万口当たり、税引前)

設 定 日 : 2011年8月10日 信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日:5・11月の各10日

(休業日の場合は翌営業日)

 第25期
 23/11/10
 10円

 第26期
 24/5/10
 10円

 第27期
 24/11/11
 10円

 第28期
 25/5/12
 10円

設定来分配金合計 270円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は





エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

トルコリラコース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次) ■純資産総額(億円)「右軸」 →分配金再投資基準価額(円)[左軸] 基準価額(円)[左軸] 20,000 800 17,500 700 15 000 600 12,500 500 10,000 400 300 7.500 5,000 200 2,500 100

※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。

14/6/9

11/8/9

トルコリラコース (毎月分配型)

※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

20/2/17

22/12/20

25/10/22

基準価額

25/10/31 1.242円

1,242円

設 定 日:2011年8月10日

信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日:毎月10日

(休業日の場合は翌営業日)

資産配分

エマージング・マーケット・デット・ファンド	96.2%
T&Dマネープールマザーファンド	1.3%
現金等	2.5%

期間別騰落率

過去1ヵ月	6.9%
過去3ヵ月	12.4%
過去6ヵ月	26.6%
過去1年	24.9%
過去3年	70 1%

設定来

分配実績(1万口当たり、税引前)

第167期	25/7/10	5円
第168期	25/8/12	5円
第169期	25/9/10	5円
第170期	25/10/10	5円

設定来分配金合計 11,570円

設 定 日 : 2011年8月10日 信託期間: 2027年11月10日まで

決 算 日:5・11月の各10日

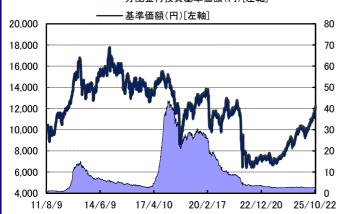
(休業日の場合は翌営業日)

トルコリラコース (年2回決算型)

基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次)

■■ 純資産総額(億円)[右軸]

一一分配金再投資基準価額(円)[左軸]



- ※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。
- ※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。

基準価額

25/10/31 11,938円

純資産総額

25/10/31 2.9億円

2.0 (6.1)

21.8%

エマージング・マーケット・デット・ファンド	95.7%
T&Dマネープールマザーファンド	0.9%
現金等	3.5%

資産配分

期間別騰落率

過去1ヵ月 6.9% 過去3ヵ月 12.4% 過去6ヵ月 26.4% 過去1年 25.1% 過去3年 69.7%

22.4%

設定来

分配実績(1万口当たり、税引前)

第25期23/11/1010円第26期24/5/1010円第27期24/11/1110円第28期25/5/1210円

設定来分配金合計 280円

※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



[※]収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

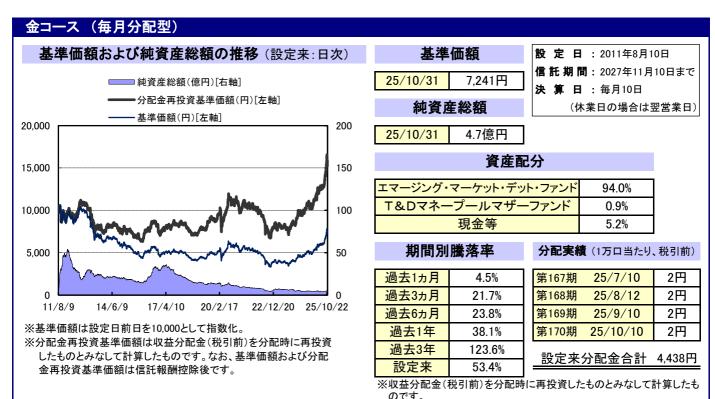


エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)

金コース(毎月分配型/年2回決算型)

追加型投信/海外/債券

※本資料は、原則として表示桁数未満を四捨五入していますので、合計の数値とは必ずしも一致しません。

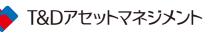


金コース (年2回決算型) 基準価額および純資産総額の推移(設定来:日次) 基準価額 設 定 日: 2011年8月10日 信託期間: 2027年11月10日まで 25/10/31 15,227円 純資産総額(億円)「右軸」 決算日:5・11月の各10日 ■分配金再投資基準価額(円)[左軸] 純資産総額 (休業日の場合は翌営業日) 基準価額(円)[左軸] 22,000 100 25/10/31 6.1億円 18,000 80 資産配分 エマージング・マーケット・デット・ファンド 94.4% 14,000 60 T&Dマネープールマザーファンド 0.5% 現余等 5.1% 10,000 40 期間別騰落率 分配実績(1万口当たり、税引前) 6,000 20 過去1ヵ月 5.2% 第25期 23/11/10 0円 2.000 過去3ヵ月 22 9% 第26期 24/5/10 0円 11/8/9 14/6/9 17/4/10 20/2/17 22/12/20 25/10/22 過去6ヵ月 24.5% 第27期 24/11/11 0円 ※基準価額は設定日前日を10,000として指数化。 過去1年 39.0% 第28期 25/5/12 0円 ※分配金再投資基準価額は収益分配金(税引前)を分配時に再投資 過去3年 126.7% したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配 設定来分配金合計 10円 設定来 52.4% 金再投資基準価額は信託報酬控除後です。 ※収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したも のです。

※運用実績および分配実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



投資対象ファンド「エマージング・マーケット・デット・ファンド」の運用状況

2025年10月末現在(現地基準)

ポートフォリオ特性値

平均直利	5.59%
平均最終利回り	5.88%
平均デュレーション	6.61年
平均格付	BB+
銘柄数	156銘柄
銘柄数 債券組入比率	156銘柄 87.1%
28111320	

組入状況

種類	比率
ソブリン債(108銘柄)	70.2%
社債(48銘柄)	16.9%
現金等	12.9%
合計(156銘柄)	100.0%

※ソブリン債は、国債、政府機関債等です。 ※社債には転換社債を含む場合があります。

国別組入比率

国	比率
メキシコ	5.7%
トルコ	5.0%
エジプト	4.7%
アメリカ	3.7%
南アフリカ	3.5%
コロンビア	3.5%
ペルー	3.4%
アラブ首長国連邦	3.4%
ベネズエラ	2.9%
パナマ	2.8%
その他(38ヵ国)	48.4%
現金等	12.9%
合計(48ヵ国)	100.0%

当ページは、「エマージング・マーケット・デット・ファンド」の運用再委託先 であるキャピタル・インターナショナル・インクおよびカストディーであるJ.P. モルガンより入手したデータをもとに作成しております。

- ※各項目の比率は、「エマージング・マーケット・デット・ファンド」の純資産総 額に対する評価額の比率です。
- ※ポートフォリオ特性値(平均直利・平均最終利回り・平均デュレーション・平 均格付)は、債券組入比率で加重平均したものです。
- ※平均格付とは、基準日時点で投資対象ファンドが保有している有価証券 に係る信用格付を加重平均したものであり、投資対象ファンドに係る信用 格付ではありません。
- ※現金等は、未払金が多い場合、マイナスになることがあります。

信用格付別組入比率

信用格付	比率
BBB格以上	45.6%
BB格	23.4%
B格	6.8%
CCC格以下および無格付	11.3%
現金等	12.9%
合計	100.0%

※信用格付は、Moody's社およびS&P社の信用格付のうち、下位信用 格付を採用しております。

通貨別組入比率

通貨	比率
米ドル	80.4%
ユーロ	4.6%
南アフリカランド	0.9%
マレーシアリンギット	0.4%
ブラジルレアル	0.4%
その他	0.3%
現金等	12.9%
合計	100.0%

組入上位10銘柄

	銘柄名	種類	クーポン	償還日	信用格付	組入比率
1	TREASURY BILL	ソブリン債	0.000%	2026/9/3	AA+	3.0%
2	REPUBLIC OF TURKIYE	ソブリン債	7.625%	2029/4/26	BB-	1.9%
3	REPUBLIC OF NIGERIA	ソブリン債	7.875%	2032/2/16	B-	1.8%
4	REPUBLIC OF TURKIYE	ソブリン債	4.875%	2043/4/16	BB-	1.7%
5	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	ソブリン債	7.053%	2032/1/15	CCC+	1.6%
6	OMAN GOV INTERNTL BOND	ソブリン債	6.250%	2031/1/25	BBB-	1.5%
7	UNITED MEXICAN STATES	ソブリン債	4.750%	2032/4/27	BBB	1.4%
8	STATE OF QATAR	ソブリン債	4.817%	2049/3/14	AA	1.4%
9	HONDURAS GOVERNMENT	ソブリン債	5.625%	2030/6/24	B+	1.4%
10	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	ソブリン債	8.150%	2059/11/20	CCC+	1.3%

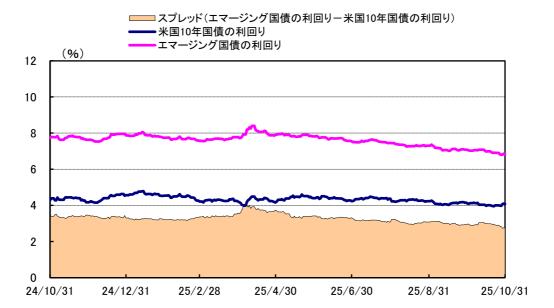
※変動利付債のクーポンは、現地基準日(の経過利息)における利率です。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。



【ご参考資料】

利回りとスプレッドの推移(直近1年)



※エマージング国債の利回りは、JPモルガンEMBIグローバル・ディバーシファイドの最終利回りです。 (出所: JPモルガン社、Bloomberg)

金価格の推移(直近1年)



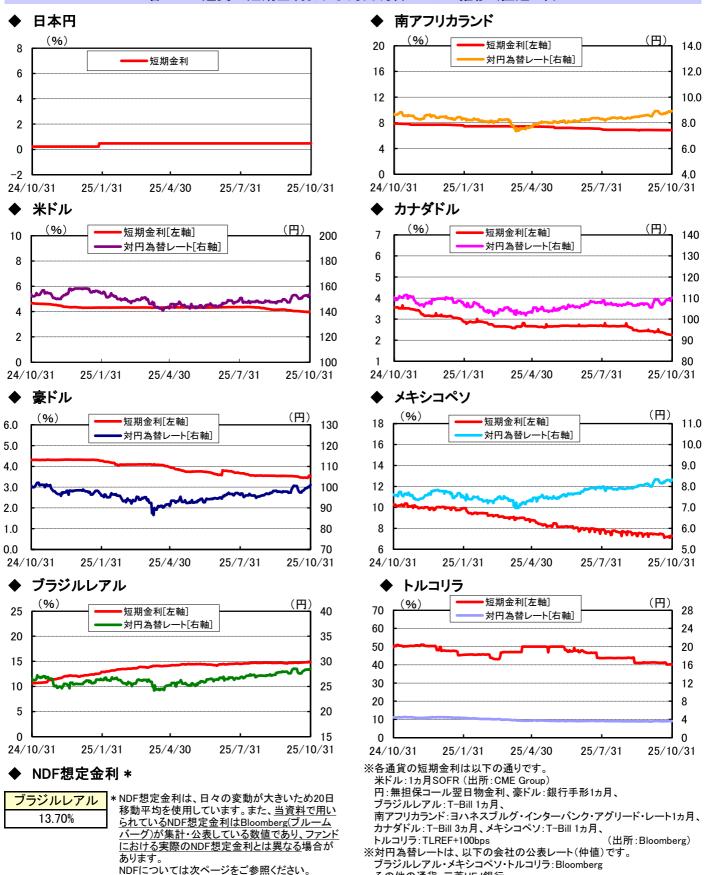
※金価格は、1トロイオンス当たりの米ドルベースの価格です。(出所:Bloomberg)

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。



【ご参考資料】

各コース通貨の短期金利および対円為替レートの推移(直近1年)



※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

■ 設定・運用は



その他の通貨:三菱UFJ銀行

NDF(ノン・デリバラブル・フォワード)取引について

為替予約取引とNDF取引

ファンドにおける為替取引は、主に為替予約取引を活用しますが、通貨取引に対する規制等の理由から、当該通貨での為 替予約取引を行うことが難しいブラジルレアルなど一部の新興国通貨については、直物為替先渡取引(NDF取引)を活用し ます。

NDF(ノン・デリバラブル・フォワード)取引とは

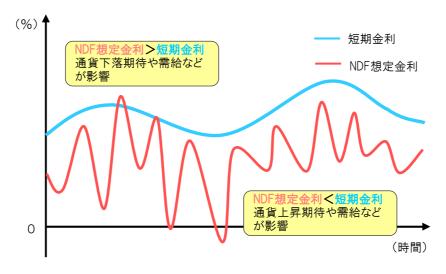
- 投資対象通貨を用いた受渡を行わず、主に米ドル等による差金決済のみを行う取引をいいます。
- 新興国通貨等への取引ニーズの高まりと共に、NDF取引が活用されるようになりました。

NDF取引の留意点

- NDF取引は、オフショアでの非居住者間の相対取引によって市場が形成されています。
- NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想 定される金利(NDF想定金利)が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。
- NDF想定金利は、金利差から理論上期待される水準とは大きく異なる場合があり、需給や通貨の上昇期待により大きく 低下したり、マイナスになることがあります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少や為替取引によるコストの発生 により、パフォーマンスに影響を与える場合があります。
- ※ 米ドルの短期金利が上昇した場合においても、為替取引によるプレミアムが減少したり、為替取引によるコストが生じる可能性があります。

NDF想定金利と短期金利が乖離する一例(イメージ)

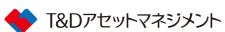
NDF想定金利は、金利差から理論上期待される水準とは大きく異なる場合があり、需 給や通貨の上昇期待によりマイナスになることがあります。



- ※ 上図はNDF想定金利および短期金利について分かりやすく説明するため のイメージ図であり、実際の動きとは異なります。また、将来の水準を予測ま たは示唆するものではありません。
- (注) 本資料は各種情報に基づきT&Dアセットマネジメントが作成したものですが、その正確性・完全性を保証するものでは ありません。

また、NDF取引および為替市場について全てを網羅したものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。



運用コメント

市況概況

当月の米ドル建てエマージング債券市場(参照指標: JPモルガンEMBIグローバル・ディバーシファイド)は上昇し(米 ドルベース、以下同じ)、米国債に対するスプレッド(利回り格差)は縮小しました。また、現地通貨建てエマージング債 券市場も上昇しました。米国の利下げへの期待や貿易をめぐる米中対立の緩和などを背景にリスク選好の動きが広が り、上昇しました。エマージング通貨は、ペルーやコロンビアなどが上昇(対米ドル)した一方、アルゼンチンやルーマ ニアなどは下落しました。現地通貨建て同市場を国別に見ると、南アフリカなど多くの国で上昇しました。

運用概況

エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)の各コースは、主に米ドル建てのエマージング国債を主要投資対 象とする円建ておよび米ドル建て外国投資信託「エマージング・マーケット・デット・ファンド」を高位に組入れる運用を 行いました。

各コースの当月の基準価額は、全てのコースで上昇しました。円コースは、債券運用によるリターンがプラスに寄与 しました。米ドルコース、豪ドルコース、ブラジルレアルコース、南アフリカランドコース、カナダドルコース、メキシコペソ コース、トルコリラコースは、債券運用によるリターン、通貨が対円で上昇したことがともにプラス寄与しました。金コース は、債券運用によるリターン、金価格が上昇したことがともにプラス寄与しました。

以下は、「エマージング・マーケット・デット・ファンド」の運用概況です。

ポートフォリオは米ドル建てでプラスの収益率となりました。米ドル建てベネズエラ国債の組入れなどがプラス要因と なりました。

当月の投資行動では、東亜銀行(香港、金融)の米ドル建て社債のポジション解消などを実施した一方で、米ドル建 てフィリピン国債の追加購入などを実施しました。

月末時点でのポートフォリオは、国別では、メキシコ、トルコ、エジプト、アメリカなどの比率が上位となりました。米ドル 以外の通貨では、ユーロや南アフリカランド、マレーシアリンギットなどの比率が上位となっています。

今後の運用方針

エマージング債券投信(通貨・代替通貨選択型)の各コースは、主に米ドル建てのエマージング国債を主要投資対 象とする円建ておよび米ドル建て外国投資信託「エマージング・マーケット・デット・ファンド」に投資し、相対的に高い インカム収益の獲得と中長期的な信託財産の成長を目指します。また、投資対象の一部にエマージング社債を加え ることで、更なる利回りの向上に努めます。

以下は、「エマージング・マーケット・デット・ファンド」の運用方針です。

エマージング諸国経済は、米国の貿易政策が大きな不確実要素になっています。一方、エマージング債券はさまざ まな国や経済圏から構成されており、一部ではインフレ圧力が落ち着くなどプラスの側面も散見されます。直近の市場 の動きでは過去ほどの混乱は見られず、今後の分散効果が期待されます。

市場のリスク要因として、世界的なインフレの再燃とその影響を受けた各国の政権運営の不安定化、関税引上げな どに伴う米国を中心とした経済減速、中東・ウクライナ情勢や米中対立といった地政学的な緊張が挙げられます。こう した投資環境下、個別国の政治・財政要因も注視しながら、ファンダメンタルズ重視の長期投資を推進していく方針で す。

- ※文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動を推奨するものではありません。
- ※市況概況および「エマージング・マーケット・デット・ファンド」については、キャピタル・インターナショナル・インクより入手したコメントをもとに作成しており、 現地月末基準です。
- ※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。
- 設定・運用は



ファンドの目的・特色

ファンドの目的

高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

ファンドの特色

- 1. 実質的な投資対象通貨の異なる8つのコース(通貨グループ)と、実質的に金取引を行うコース(代替通貨グ ループ)から構成されています。
- 2. 米ドル建のエマージング国債を実質的な主要投資対象として、相対的に高いインカムゲインの獲得と中長期 的な信託財産の成長を目指します。また、投資対象の一部にエマージング社債を加えることで、更なる利回り の向上に努めます。
- 3. 各コースには、「毎月分配型」と「年2回決算型」があります。「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決 算型」の各ファンド間でスイッチングを行うことができます。
- 4. エマージング債券の運用は、キャピタル・インターナショナル・インクが行います。 キャピタル・インターナショナル・インクは、世界有数の運用経験を誇る運用会社キャピタル・グループの一員です。



資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。

分配方針

毎月分配型

年12回、毎月10日(休業日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づき分配を行います。 ただし、必ず分配を行うものではありません。

分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益を中心に安定分配(注)を 行うことを目指します。ただし、基準価額水準等によっては、売買益(評価益を含みます。)が中心となる場合や安定分配とな らない場合があります。また、5月および11月の決算時(金コースについては、2月、5月、8月および11月の決算時)には、基準 価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場 合があります。

(注)「原則として、利子・配当等収益を中心に安定分配を行う」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に 推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。

年2回決算型

年2回、5月および11月の各10日(休業日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づき分配を 行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。

分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆・保証するものではありません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。



ファンドの仕組み

- ファンドは、以下の投資信託証券に投資を行うファンド・オブ・ファンズです。
 - ・外国投資信託の組入比率は、原則として高位を保ちます。
 - 国内投資信託であるT&Dマネープールマザーファンドへの投資も行います。



*クラスUSDについては、米ドル建資産に対して為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。

ファンドの収益源となる4つのポイント

- エマージング債券への投資に加え、投資対象通貨*1および代替通貨(金)の選択が可能なファンドです。
- エマージング債券を実質的な投資対象とし、相対的に高いインカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指しま す。通貨グループの各ファンドは、円コースでは為替ヘッジ、円コースおよび米ドルコース*2を除く各コースではそれぞれ 6種類の通貨(豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、カナダドル、メキシコペソ、トルコリラ)で為替取引*3を活用します。 また、代替通貨グループの各ファンドは、金取引*4を活用することで、米ドルベースの金への投資効果を追求します。
 - *1「投資対象通貨」とは、円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、カナダドル、メキシコペソ、トルコリラの8種類を指します。

 - *2 米ドルコースは、米ドル建資産に対して為替ヘッジは行わず、米ドルへの投資効果を追求します。
 *3 ファンドにおける「為替取引」とは、米ドル売り/各投資対象通貨買い(円コースおよび米ドルコースを除く)の為替取引をいいます。各コース(円コー スおよび金コースを除く)の各投資対象通貨と円との間で為替ヘッジは行いませんので、各投資対象通貨の円に対する為替変動リスクがあります。
 - *4 ファンドにおける「金取引」とは、投資対象資産(米ドル建エマージング債券)に加え、米ドルベースの金への投資効果を追求することをいいます。



資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。



投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投 資者に帰属します。

したがいまして、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む とがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクは次の通りです。

債券価格変動リスク	債券(公社債)は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。 一般に市場金利が上昇した場合や発行体の信用度が低下した場合には債券の価格は下落し、基準 価額が値下がりする要因となります。特にファンドが実質的に投資を行うエマージング債券等の信用格 付の低い債券については、信用格付の高い債券に比べ価格が大きく下落する可能性や組入債券の 元利金の支払遅延および支払不履行等が生じるリスクが高いと想定されます。
カントリーリスク	ファンドが実質的に投資を行うエマージング債券については、投資対象国の金融商品取引所や証券市場、会計基準および法制度等が、先進国と異なることがあります。また、政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて損失を被る可能性があります。
為替変動リスク	 ・円コースは、投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建)に対して、金コースは、投資対象である米ドル建の外国投資信託に対して原則として対円での為替へッジを行い為替リスクの低減を図ります。なお、米ドルの為替変動の影響を完全に排除することはできませんので、米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。 ・米ドルコースは、投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建)に対して、原則として対円での為替へッジを行いませんので、米ドルの対円での為替変動の影響を大きく受けます。 ・上記以外の各コースは、投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建)に対して、原則として各コースの通貨での為替取引(米ドル売り/各投資対象通貨買い)を行いますので、各コースの通貨の為替変動の影響を大きく受けます。なお、米ドルの為替変動の影響を完全に排除することはできませんので、米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。 ※米ドルコースを除く各コースの通貨(金コースにおいては円)の金利が米ドルの金利より低い場合、その金利差相当分の為替へッジまたは為替取引によるコストがかかることにご留意ください。
金価格変動リスク	金の価格は、金の需給関係や為替、金利の変動、政治・経済情勢等に基づき変動します。金コースは、投資対象である外国投資信託の組入資産(米ドル建)について、原則として米ドルベースの金取引を行いますので、金価格の影響を大きく受けます。また、米ドルの金利相当分の金取引によるコストがかかることにご留意ください。

※ 基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

〇 分配金に関する留意点

- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価 額は下がります。
- ・分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合がありま す。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間に おけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。 ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 大量の解約・換金申込を受け付け短期間で解約資金を準備する必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場 合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクが あります。これにより、投資する有価証券の価格が下落し、基準価額が変動する要因となります。また、換金申込の受付が中止となる 可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。

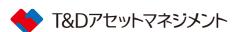


手続•手数料等

お申込みメモ

購 入 単 位	1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購 入 価 額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購 入 代 金	原則として購入申込受付日から起算して6営業日目までにお支払いください。
換 金 単 位	1口単位または1円単位
換 金 価 額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から、信託財産留保額を差引いた額
換 金 代 金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申 込 締 切 時 間	原則として午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。 ただし、販売会社により異なる場合があります。
換 金 制 限	信託財産の資金管理を円滑に行うために大口の換金申込等には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付 の中止および取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金およびスイッチングの申込の受付を中止することおよびすでに受付けた申込の受付を取消すことがあります。
信託期間	2027年11月10日まで [円コース、豪ドルコース、ブラジルレアルコース、南アフリカランドコース] (2009年11月17日設定) [カナダドルコース、メキシコペソコース、トルコリラコース、金コース] (2011年8月10日設定) [米ドルコース] (2014年2月7日設定)
繰 上 償 還	各々投資対象とする外国投資信託が存続しないこととなる場合には、当該ファンドは繰上償還されます。 また、信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めたとき、その他やむを得ない事情が発生した場合等には、繰上償還となることがあります。
決 算 日	[毎月決算型] 毎月10日(休業日の場合は翌営業日) [年2回決算型] 5月、11月の各10日(休業日の場合は翌営業日)
収 益 分 配	[毎月決算型] 年12回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 [年2回決算型] 年2回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 販売会社との契約によっては、税引後無手数料で再投資が可能です。
信託金の限度額	各ファンドにつき、7,000億円
公 告	委託会社が投資者に対してする公告は、原則として電子公告により行い、委託会社のホームページ (https://www.tdasset.co.jp/)に掲載します。
運用報告書	5月および11月の決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に 交付します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は、税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。ファンドについては、NISAの適用対象ではありません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。
申 込 不 可 日	下記のいずれかに該当する日には、購入、換金およびスイッチングの申込はできません。 ・ニューヨーク、ロンドン、ダブリンの各銀行または各証券取引所の休業日
スイッチング	「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決算型」の各ファンド間でスイッチングが可能です。 スイッチングの際には購入、換金時と同様に販売会社が定める所定の手数料等がかかります。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用 購入価額に、3.3%(税抜3.0%)を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 購入時手数料 購入時手数料は、ファンドの商品および関連する投資環境の説明ならびに情報提供、販売にかかる事務費用等 の対価です。 信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 毎日、ファンドの純資産総額に年0.968%(税抜0.88%)の率を乗じて得た額とします。 ファンドの運用管理費用(信託報酬)は日々費用計上され、ファンドの基準価額に反映されま す。なお、毎計算期末または償還時にファンドから支払われます。 信託報酬=運用期間中の基準価額×信託報酬率 [運用管理費用(信託報酬)の配分] (年率・税抜) ド ファン 信託報酬率 対価の内容 委託会社 0.35% 委託した資金の運用等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座 0.5% 販売会社 運用管理費用 内でのファンドの管理等の対価 (信託報酬) 運用財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行 受託会社 0.03% 投資対象とする 外国投資信託の純資産総額に対し、年0.75%程度 外国投資信託 外国投資信託の運用報酬は、外国投資信託の運用の対価、運用財産の管理等の対価です。 年1.718%(税抜1.63%)程度 実質的な負担 ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、受益者が実質的に負担す る信託報酬率について算出したものです。 ・信託財産にかかる監査費用および当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額は、信託財産中から支弁し ます。 ・証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に要する費用等は、信託財産中から支弁します。 その他の ・また、組入外国投資信託において、証券取引・オプション取引等に伴う手数料、その他ファンドの運営に必要な 費用・手数料 各種費用等がかかります。 これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができ ません。

上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※本資料をご覧いただくにあたっては、20ページの「ご留意いただきたい事項」を必ずご確認ください。





ファンドの関係法人の概況

「委託会社] ◇ 信託財産の運用指図等を行います。

T&Dアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第357号

加入協会/一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

[受託会社] ◇ 信託財産の保管・管理業務等を行います。

三菱UFJ信託銀行株式会社

(再信託受託会社:日本マスタートラスト信託銀行株式会社)

「販売会社] ◇ 受益権の募集・販売の取扱い、換金(解約)事務、換金代金・収益分配金・ 償還金の支払い等を行います。

野村證券株式会社

(2025年11月4日現在)

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号

加入協会/日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ご留意いただきたい事項

- 本資料はT&Dアセットマネジメントが作成した販売用資料です。本資料は当社が信頼性が高いと判 断した情報等により作成したものですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。ま た、本資料に掲載されているグラフ、パフォーマンス等の内容は過去の実績を示したものであり、将 来の運用成果等を保証するものではありません。本資料に掲載されている意見・見通しは表記時点 での当社の判断を反映したものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券(外貨建資産には 為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがい まして、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属しま す。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象 ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とは なりません。
- 投資信託のご購入時は、各販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必 ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

※本資料に引用した各インデックスの商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また、 各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。



